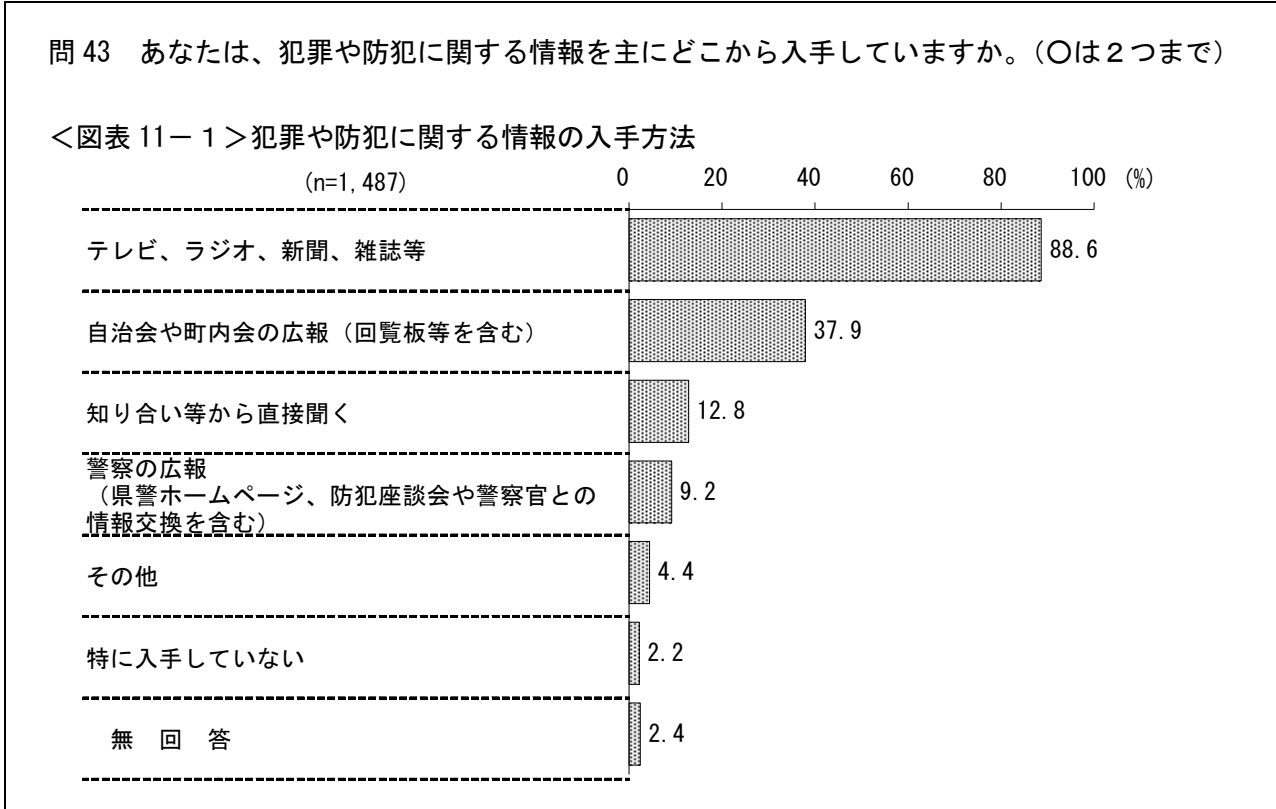


11. 犯罪のない安全で安心なまちづくりについて

(1) 犯罪や防犯に関する情報の入手方法

◇「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等」が約9割



犯罪や防犯に関する情報を主にどこから入手しているか聞いたところ、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等」(88.6%)が約9割で最も高く、以下「自治会や町内会の広報(回覧板等を含む)」(37.9%)、「知り合い等から直接聞く」(12.8%)と続いている。(図表11-1)

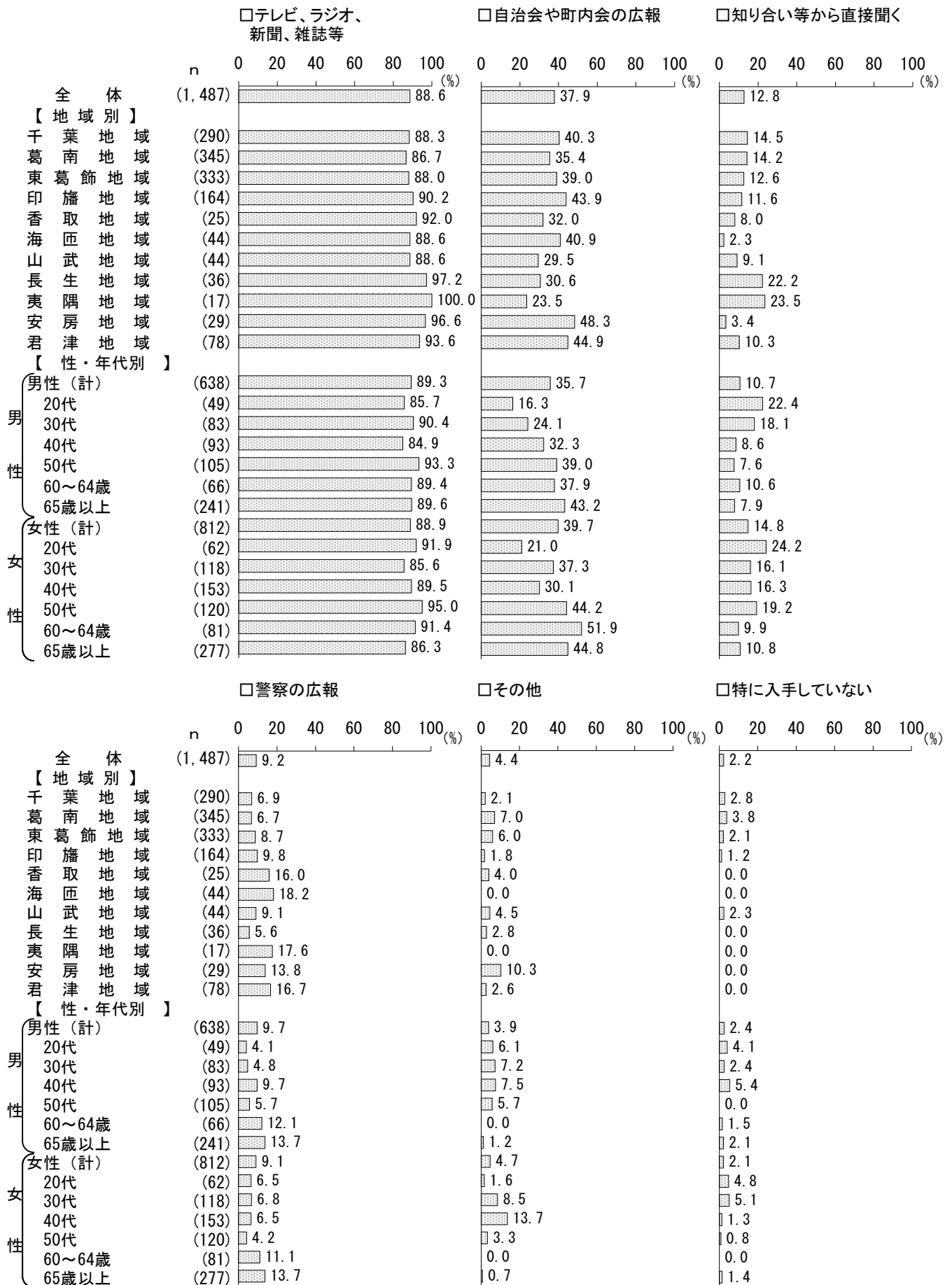
【地域別】

地域別にみても、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等」はどの地域でも8割以上となっている。「自治会や町内会の広報(回覧板等を含む)」は「安房地域」(48.3%)が約5割、「知り合い等から直接聞く」では「夷隅地域」(23.5%)、「長生地域」(22.2%)が2割以上で他の地域に比べて高くなっている。(図表11-2)

【性・年代別】

性・年代別にみても、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等」はどの年代でも8割以上となっている。「自治会や町内会の広報(回覧板等を含む)」は、女性の60~64歳(51.9%)が5割を超え、「知り合い等から直接聞く」では女性の20代(24.2%)が2割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。(図表11-2)

<図表 11-2> 犯罪や防犯に関する情報の入手方法／地域別、性・年代別

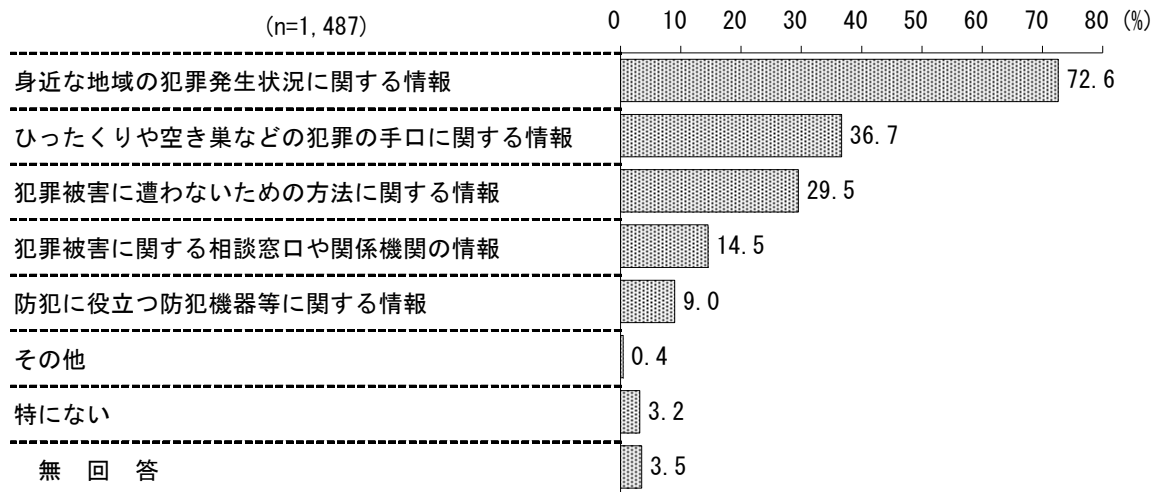


(2) 犯罪情報等で提供してほしいもの

◇「身近な地域の犯罪発生状況に関する情報」が7割を超える

問 44 あなたが提供してほしい犯罪情報等は何ですか。(○は2つまで)

<図表 11-3> 犯罪情報等で提供してほしいもの



犯罪情報等で提供してほしいものを聞いたところ、「身近な地域の犯罪発生状況に関する情報」(72.6%)が7割を超え最も高く、以下「ひったくりや空き巣などの犯罪の手口に関する情報」(36.7%)、「犯罪被害に遭わないための方法に関する情報」(29.5%)と続いている。(図表11-3)

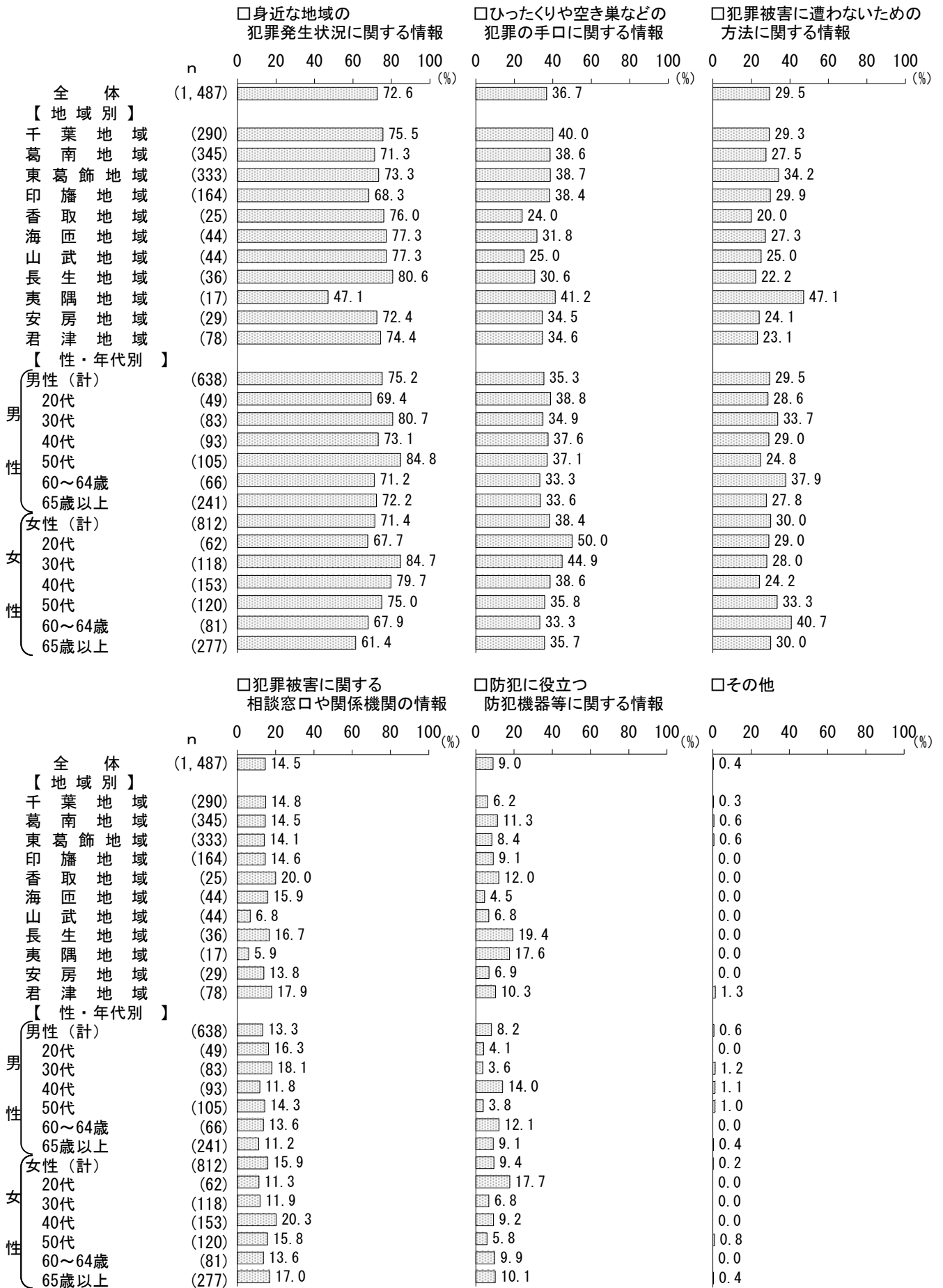
【地域別】

地域別にみると、「身近な地域の犯罪発生状況に関する情報」は”長生地域”(80.6%)が8割で他の地域に比べて高くなっている。「ひったくりや空き巣などの犯罪の手口に関する情報」は”夷隅地域”(41.2%)、”千葉地域”(40.0%)が4割以上、「犯罪被害に遭わないための方法に関する情報」では”夷隅地域”(47.1%)が約5割で他の地域に比べて高くなっている。(図表11-4)

【性・年代別】

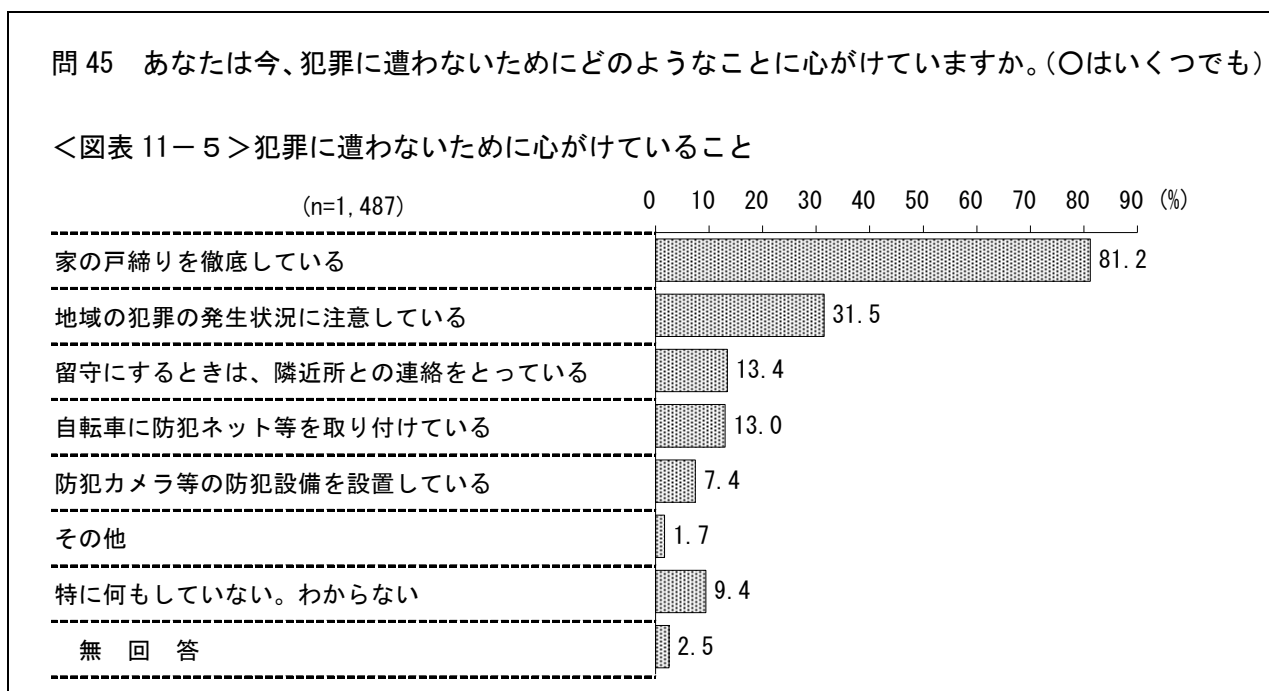
性・年代別にみると、「身近な地域の犯罪発生状況に関する情報」は男性の50代(84.8%)、女性の30代(84.7%)が8割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。「ひったくりや空き巣などの犯罪の手口に関する情報」は女性の20代(50.0%)が5割、「犯罪被害に遭わないための方法に関する情報」では女性の60~64歳(40.7%)が4割で他の年代に比べて高くなっている。(図表11-4)

<図表 11-4> 犯罪情報等で提供してほしいもの / 地域別、性・年代別



(3) 犯罪に遭わないために心がけていること

◇「家の戸締りを徹底している」が8割を超える



現在、犯罪に遭わないためにどのようなことに心がけているか聞いたところ、「家の戸締りを徹底している」(81.2%)が8割を超えて最も高く、以下「地域の犯罪の発生状況に注意している」(31.5%)、「留守にするときは、隣近所との連絡をとっている」(13.4%)、「自転車に防犯ネット等を取り付けている」(13.0%)と続いている。(図表11-5)

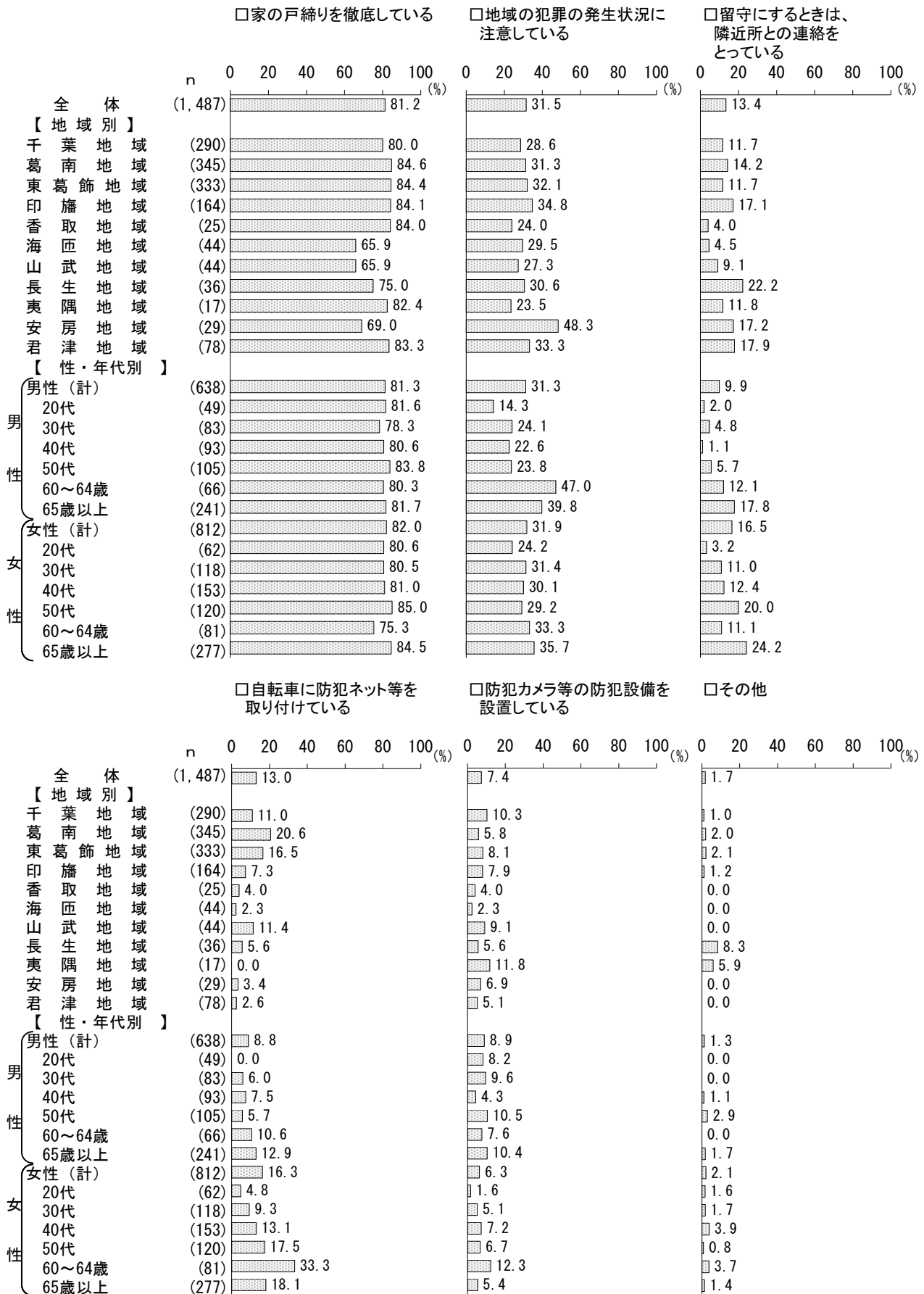
【地域別】

地域別にみると、「家の戸締りを徹底している」は“葛南地域”(84.6%)、“東葛飾地域”(84.4%)、“印旛地域”(84.1%)、“香取地域”(84.0%)、“君津地域”(83.3%)、“夷隅地域”(82.4%)が8割以上と他の地域に比べて高くなっている。「地域の犯罪の発生状況に注意している」は、“安房地域”(48.3%)が約5割、「留守にするときは、隣近所との連絡をとっている」では“長生地域”(22.2%)が2割を超えて他の地域に比べて高くなっている。「自転車に防犯ネット等を取り付けている」は“葛南地域”(20.6%)が2割で高くなっている。(図表11-6)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「家の戸締りを徹底している」は男性の50代(83.8%)、女性の50代(85.0%)、65歳以上(84.5%)が8割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。「地域の犯罪の発生状況に注意している」は、男性の60~64歳(47.0%)が約5割、「留守にするときは、隣近所との連絡をとっている」では、女性の65歳以上(24.2%)が2割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。「自転車に防犯ネット等を取り付けている」は、女性の60~64歳(33.3%)が3割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。(図表11-6)

<図表 11-6> 犯罪に遭わないために心がけていること／地域別、性・年代別

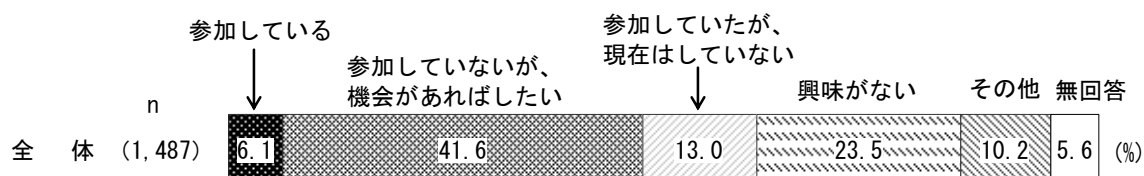


(4) 自主防犯活動等への参加状況

◇「参加していないが、機会があればしたい」が4割を超える

問 46 あなたは、自主防犯活動（防犯パトロール隊など）に参加していますか。（○は1つ）

<図表 11-7> 自主防犯活動等への参加状況



自主防犯活動等への参加状況を聞いたところ、「参加している」(6.1%)は1割に満たず、「参加していないが、機会があればしたい」(41.6%)が4割を超えて最も高くなっている。一方「興味がない」(23.5%)が2割台半ばとなっている。(図表11-7)

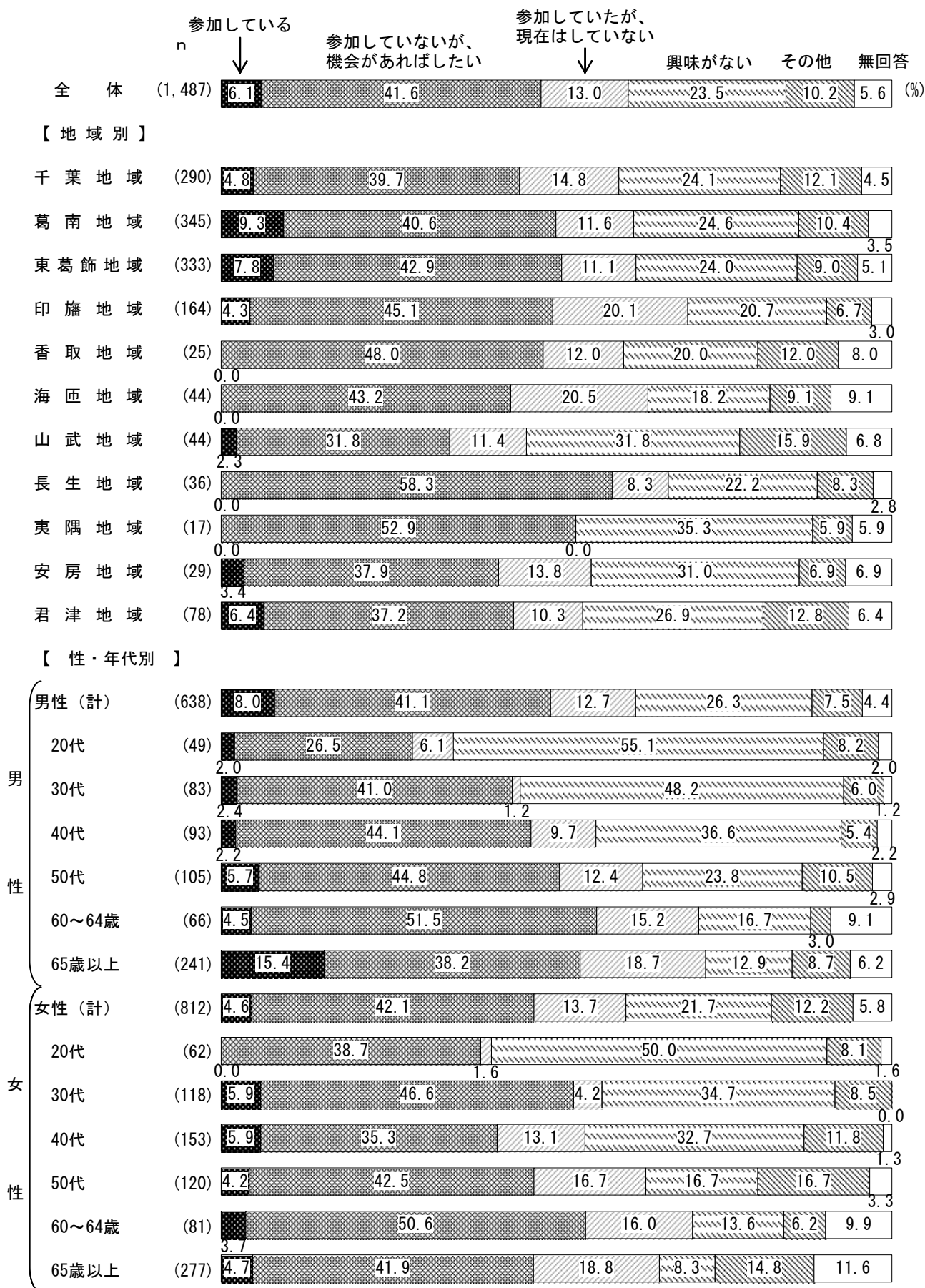
【地域別】

地域別にみても、「参加している」は“葛南地域”(9.3%)、“東葛飾地域”(7.8%)が約1割で他の地域に比べて高くなっている。「参加していないが、機会があればしたい」は“長生地域”(58.3%)が約6割で、「興味がない」では“夷隅地域”(35.3%)が3割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。(図表11-8)

【性・年代別】

性・年代別にみても、「参加している」は男性の65歳以上(15.4%)が1割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。「参加していないが、機会があればしたい」は男性の60~64歳(51.5%)が5割を超え他の年代に比べ高くなっている。「興味がない」は年代が若くなるほど割合が高く、特に男女の20代(男性55.1%、女性50.0%)が5割以上で他の年代に比べて高くなっている。(図表11-8)

<図表 11-8> 自主防犯活動等への参加状況／地域別、性・年代別

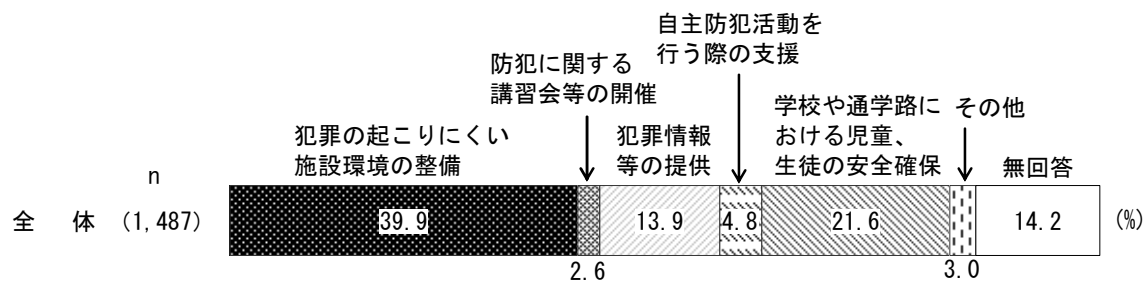


(5) 犯罪を防止するために行政（警察）に望むこと

◇「犯罪の起こりにくい施設環境の整備」が約4割

問 47 犯罪を防止するために、行政（警察を含む）に望むことは何ですか。（○は1つ）

<図表 11-9> 犯罪を防止するために行政（警察）に望むこと



犯罪を防止するために、行政（警察を含む）に望むことを聞いたところ、「犯罪の起こりにくい施設環境の整備」（39.9%）が約4割で最も高く、以下「学校や通学路における児童、生徒の安全確保」（21.6%）、「犯罪情報等の提供」（13.9%）と続いている。（図表11-9）

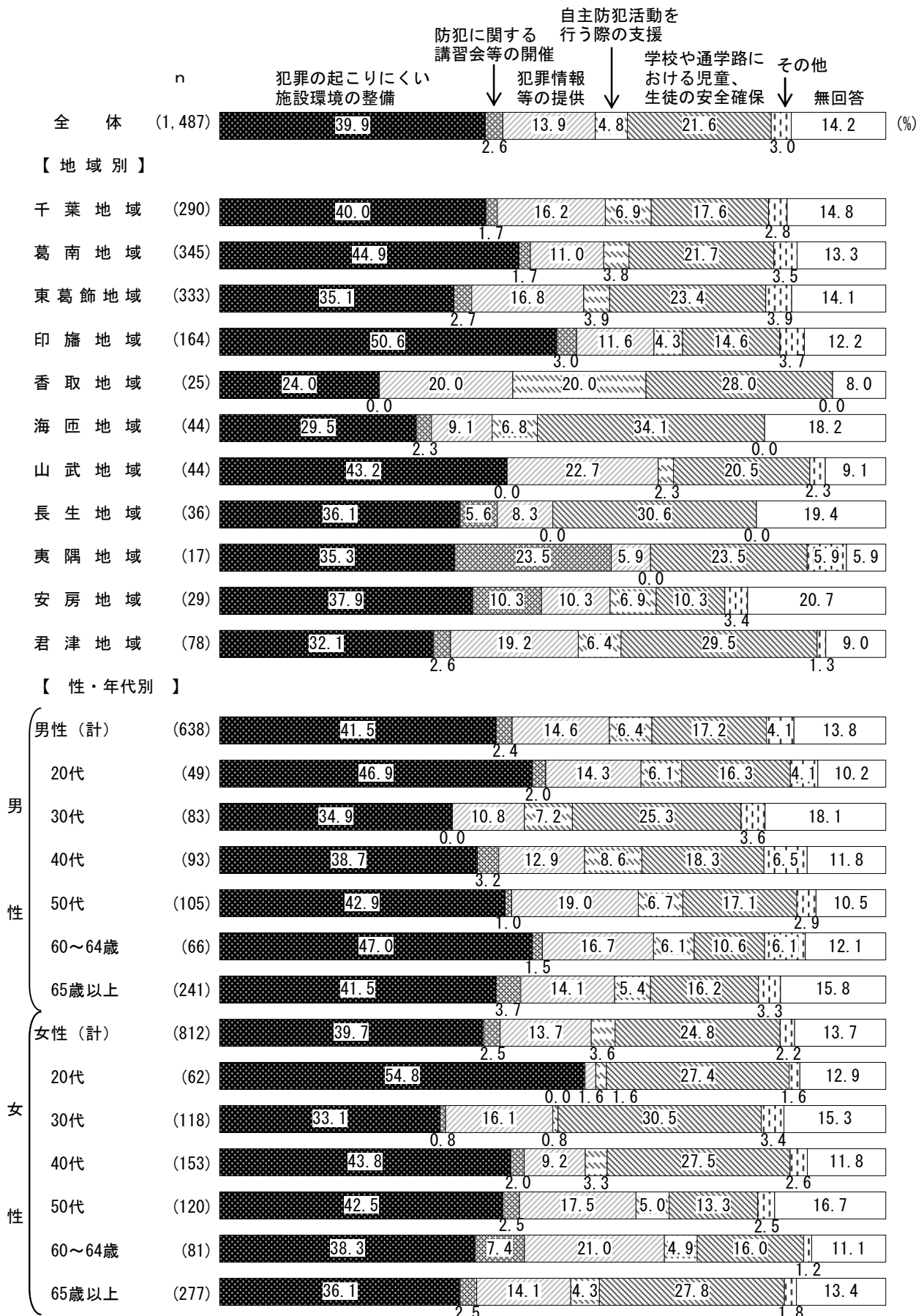
【地域別】

地域別にみても、「犯罪の起こりにくい施設環境の整備」は“印旛地域”（50.6%）が5割で他の地域に比べて高くなっている。「学校や通学路における児童、生徒の安全確保」は“海匝地域”（34.1%）が3割台半ば、「犯罪情報等の提供」では“山武地域”（22.7%）が2割を超えて他の地域に比べて高くなっている。（図表11-10）

【性・年代別】

性・年代別にみても、「犯罪の起こりにくい施設環境の整備」は女性の20代（54.8%）が5割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。「学校や通学路における児童、生徒の安全確保」は女性の30代（30.5%）が3割、「犯罪情報等の提供」では女性の60～64歳（21.0%）が2割を超えて他の年代に比べて高くなっている。（図表11-10）

<図表 11-10> 犯罪を防止するために行政（警察）に望むこと／地域別、性・年代別



このほかに、「犯罪のない安全で安心なまちづくりについて」やここまでの質問（問43～問47）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、142人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■ 「犯罪のない安全で安心なまちづくりについて」の自由回答（抜粋）

- 自治会や町内会の広報がとても役に立っている。(女性・65歳以上・葛南地域)
- 町内会における住民相互のコミュニケーションが活発になり、常にあいさつできるようになれば、犯罪は発生しにくくなる。(男性・65歳以上・印旛地域)
- 警察頼みではなく、自分自身や家族のことは、自分で守るという意識を高めることが必要。警察官の数は限られているので、防犯意識を高める施策が必要と思います。(男性・40代・東葛飾地域)
- 通学路の街灯を充実してほしい。夜もパトロールを毎日してほしい（パトカーで！）。犯罪（子供を狙った）が多いので、登下校の際、すごく心配。(女性・40代・海匝地域)
- 安全なまちづくりのために安全灯が増えればよいと思います。午後7時を過ぎて塾に通う子供が多いので、暗い夜道は危ないと思います。(女性・50代・東葛飾地域)
- 警察官や警ら車両を見かけると、一般人の私でさえも気にします。警察官が身近にいれば、犯罪は少なくなるのではないのでしょうか？ もっと多くの警察官をパトロールとして街中に出してほしいです。(男性・20代・東葛飾地域)
- 大野のコンビニに設置された交番はとても良いと思いました。もっと普及して欲しいです。
(女性・30代・葛南地域)
- 防犯パトロールを地区で行う。(女性・60～64歳・君津地域)
- 街灯が少ないと思う。(男性・65歳以上・山武地域)
- 親の目がはなれる小学生～が心配なので、通学時間帯、時折でもパトロールする機関があれば犯罪を抑制できるのではと思います。(女性・20代・千葉地域)
- 交番をたてる時は、道路沿いにしてもらいたいです。誰でもすぐ目立つ場所にあれば、なにか犯罪が起こった時に逃げ込むことも出来るからです。(女性・40代・安房地域)
- マメにパトロールをしてほしい。△△交番はいつも留守。何回か苦情TELをしてるのに警察のパトロールが甘い。(女性・40代・千葉地域)
- 犯罪を起こさせない為の、各自の意識と町づくり、またはそういう世の中にしていく。
(男性・30代・香取地域)